

元気いっぱい

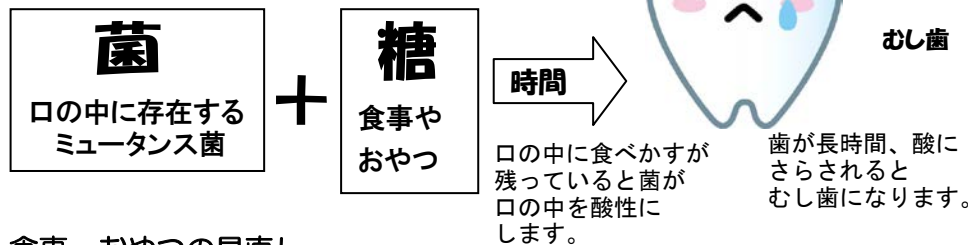
ほけんだより
平成29年6月
福井市子育て支援室

4月の入園や進級から2カ月がたち、子どもたちも保護者の方々も、園に通う生活に少しずつ慣れてきた頃かと思えます。しかし同時に、疲れもたまりやすい時期なので、体調をくずさないように気を配りながらこの季節を乗り切り、元気に夏を迎えましょう。

6月は歯の衛生月間です

乳歯は、生後7～8カ月頃から生え始め、2歳半～3歳頃に上下10歯ずつ合計20本生えそろいます。乳歯が生えたら、飲食物が表面に残らないように気をつけましょう。

むし歯はこうして起こります！



★食事・おやつの見直し

食事やおやつ時間は決まっていますか？だらだらと食べると口の中がむし歯になりやすい状態になります。

★歯ブラシ・うがいの見直し

毎食後、歯みがきとぶくぶくうがいができるのが理想です。

歯みがきを好きになってもらうには・・・

- 1)「歌が1曲歌い終わるまでは頑張ろう」など楽しいと感じる雰囲気をつくりましょう
- 2)みがいた後は、いっぱいほめましょう。好きな本を読んであげるなどのご褒美もいいですね！
- 3)毎日、決まった時間に繰り返して習慣にしましょう！

口や顔をさわられることは、子どもたちが本能的にイヤがることのひとつです。また、じっとして終わるのを待つことも子どもたちは苦手です。大切なことは「歯磨きは楽しい！気持ちいい！」と感ぜられることです。

★歯科医院に定期的に

歯科医院では、むし歯を予防するためのフッ素化物塗布、上手な磨き方などの指導が受けられます。むし歯がなくてもかかりつけの歯科医院を持ちましょう。



感染性胃腸炎に注意しましょう！！

冬季流行しやすいとされる感染性胃腸炎が、今年は5月に入ってから各園から例年より多く報告されています。感染性胃腸炎の原因として知られるノロウイルスやロタウイルスは、感染力が非常に強いので、園や家庭内で感染拡大しないよう十分気をつけましょう。

【症状】下痢・嘔吐・発熱 ※潜伏期間は1～2日

【予防】手洗いの徹底と嘔吐物等処理時の注意徹底。

【嘔吐物等の処理】

マスク、手袋、使い捨てエプロンを着用し、ペーパータオル等で嘔吐物等を拭き取り、薄めた次亜塩素酸ナトリウム0.1%（キッチンハイター等）に浸したペーパータオル等で10分程消毒した後、水拭きしましょう。汚れた衣類も塩素系消毒液（0.02%）に10分以上浸してから流水ですすいだ後、洗濯しましょう。



※消毒液の作り方：1Lの水に対し、次亜塩素酸ナトリウムをペーパータオル4杯（0.1%）
// ペーパータオル1杯（0.02%）

※嘔吐物等の処理については、園でも同様な処理をしています。

<登園の基準>

- ①下痢について・・・普段の食事を摂って、普通便が確認できるようになってから登園しましょう。（下痢が止まったら登園ではありません。）
- ②嘔吐について・・・普段の食事を摂っても嘔吐がなくなってから24時間以上経過してから登園しましょう。

園は集団生活の場ですので、登園の基準を守っていただきお互いに「うつらない」「うつさない」を意識しましょう。ご協力をお願いいたします。

